

<事業名> 但馬いいとこ 湯村温泉 98℃テント村

団体名	湯村温泉観光協会
所在地	美方郡新温泉町
代表者名	会長 朝野 泰昌

事業内容	<p>(主な活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民とともに花壇整備、剪定等を実施し景観形成を図る。 ・湯村温泉街の温泉橋、荒湯付近の花壇に植栽 ・温泉街の中心でもあるポケットパーク広場で観光客や地元住民に楽しんでもらえるテント村を開設 ・テントで地元の特産品を中心に販売、広場では多様な文化（音楽、芸術、野点など）の発信、体験を実施 ・町内全域及び但馬内各関係機関、施設等に出店、出演の募集チラシを配布 ・他のイベントとコラボし相乗効果を図る。 	
地域	新温泉町、但馬地域、鳥取市	
事業の効果	<p>1 団体（組織）内の効果 今年度からの取り組みのため当初は認知度が低かった。回を重ねる毎に会員の協力、意識の向上を図ることが出来た。 コロナウイルスによる断続的な制限の中、中止せざるを得ないこともあったが、開催時には地元住民の協力、連携を図ることが出来た。 新聞、雑誌、チラシ、SNS などの情報発信により、地元住民をはじめ観光客の誘客促進の効果を感じることが出来た。 事業の継続的な実施が誘客の一つの戦略として位置図けることが出来た。</p> <p>2 地域への効果 地域住民といっしょに花壇、植栽などの景観を整備することにより住民、協会の意識が高まり協力体制を構築できた。 事業が浸透したことにより、地元商店や住民の協同精神が構築され継続性が図れた。 観光客や住民が立ち寄ることにより地元商店や文化をアピールする機会が増し町の活性化が図れた。 湯村温泉、但馬、鳥取などの魅力を再認識、情報発信することができた。</p>	
事業経過	令和3年5.25 5月～11月 6.22 6.30 7.11 7.17 7.30～ 10.2 10.16 11.7 11.20 12.17 令和4年1.28	ポケットパーク、温泉橋プランター設置、花壇の植栽 プランター花、花壇管理（水やり、除草等） 事業詳細検討会議 チラシ作成、町内配布 出店者打ち合わせ会議 於：98℃ テント村開催 参加者：約200人 チラシ作成印刷、但馬内配布 テント村開催 参加者：約300人 テント村開催 参加者：約200人 チラシ作成印刷、町内外配布 テント村開催 参加者：約300人 事業打合せ会 事業打合せ会

協働の相手方	名称	新温泉町商工会	湯村温泉旅館料飲組合	浜坂観光協会
	代表者職・氏名	会長 谷田一富	組合長 丸上宗慈	会長 沼田宏一
	構成人員	470 業者	20 業者	54 業者
	主たる活動区域	新温泉町	湯村温泉	浜坂地域
今後の課題等	〈事業を実施する上での課題〉 1 団体（組織）の課題 誘客促進につなげるべく開催時期、日程、場所、業種、出店・出演者等を再検討し、多様性に富んだ事業として展開する。 1 効果的な時間、場所の設定。出店・出演者等の多様性 2 広域的な情報発信（新聞、雑誌、チラシ、SNS等） 3 他事業（イベント等）とのコラボによる相乗効果 4 来客年齢にこだわらない事業内容の検討（子供から老人まで楽しめる工夫） 5 食、文化、芸術等の魅力発信、再発見の拡充 2 地域の課題 イベントの誘客効果により滞在時間の増、周遊性の向上はみられたが、コロナ禍の影響もあり観光客が激減したためリピーターの増、地域の活性化までには至らなかった。			
	〈令和4年度以降の事業計画〉 継続して実施する。 課題を検証し、より効果的な事業展開を図るため、広域的で多様な参加者の確保を図る。地元及び但馬の多様な魅力を体験、発見、発信してもらいピーターの増につなげる。 通年実施している協会事業（ユメナリエ、絵灯籠、幸せのハートを探せ、俳句、ロケットカードなど）を含め他イベント等と連携し相乗効果を図る。			



3年5月25日



3年5月25日



3年10月16日



3年11月20日